

人形劇

河の童

デフ・パペットシアター・ひとみ
第14回全国公演作品

かわのわっぱ

この世界は、あなたには
どう見えていますか？

脚本・演出 立山ひろみ



ろう者と聴者が共につくる
デフ・パペットシアター・ひとみ
DEAF PUPPET THEATER HITOMI

2022年7月18日(月・祝) 14時開演(開場13:30)
洋泉興業大泉町文化むら 大ホール棟

大人 1,000円 子ども(4才~高校生) 500円 ※4才未満・膝上鑑賞無料。

主催・お問い合わせ：(公財)現代人形劇センター 協力：館林邑楽聴覚障害者協会、大泉町手話サークルはるにれの会
文化庁「ARTS for the future!2」補助対象事業



PHOTO: 古屋均

能性に迫りました。ぜひご期待ください。

河童といえば、日本人にとっても親しみのある「あやかし」ではないでしょうか。ときには川に馬や人間をひきずりこむといういたずらな存在として、また、ときには、恐れ敬われる神様のようにも描かれています。地域によってもさまざまな伝説や言い伝えとして、受け継がれてきました。

河童と子どもたち、そしてある少女との交流、おとなになったにんげん達と河童をめぐる物語。

河童は、のんびり、平和にくらしています。井戸は自分の井戸で、鯉やゲンゴロウ、蟹なんかと一緒に、ゆったりゆらゆら。水はキラキラ輝いていて、世界は、そこにすべてがあります。足りないものなんてどこにもなくて。にんげんに会うと、攻撃されたりするので、なるべく会わないようにしています。でもにんげんの小さいの、こどもと遊ぶのは大好きなので、たまに相手をしてやります。村に雨が降らなくなつたある時、突然にんげんたちは、それを河童のたたりだと考えて……。

河の童

かわのわっは

出演—デフ・パペットシアター・ひとみ

脚本・演出—立山ひろみ 原作—火野葦平「河童曼陀羅」国書刊行会

人形美術—本川東洋子 舞台美術・衣装デザイン—大島広子 作曲—佐藤望

振付—向雲太郎 照明—後藤義夫 舞台監督—榎本トオル 宣伝美術—片山中藏

後援—(一財)全日本ろうあ連盟/NPO法人日本ウニマ(国際人形劇連盟日本センター)

企画制作—(公財)現代人形劇センター

デフ・パペットシアター・ひとみはろう者(deaf)と聴者が共に創作～公演活動を行う人形劇団です。「ひよこりひょうたん島」でおなじみの人形劇団ひとみ座を母体に1980年に結成しました。「すべての人に人形劇を」のコンセプトのもと、年齢や性別、母語、宗教の違いや身体のハンディを超えて、すべての人が楽しめる人形劇の創作、公演活動を続けています。

2022年7月18日(月・祝) 14時開演(開場13:30)

会場：洋泉興業大泉町文化むら

(〒370-0514 群馬県邑楽郡大泉町朝日5丁目24-1) 東武小泉線東小泉駅から徒歩 20分

全席自由 大人1,000円

子ども(4才～高校生)500円 ※4才未満・膝上鑑賞無料

【アクセス】



【お申込み】

『窓口販売』

洋泉興業大泉町文化むら TEL: 0276-63-7733

『予約』

(公財)現代人形劇センター事務局

TEL: 044-777-2228 FAX: 044-777-3570

MAIL: deaf@puppet.or.jp

QRコードからお申し込みフォームでのお申し込みも可能です



※お客様へのお願い
・ご来場の際、マスクの着用をお願い致します。
・発熱、咳など体調に不安のある方はご入場をお断りする場合があります。

チケット発売日：2022年6月6日(月) 10:00～

主催：公益財団法人現代人形劇センター 協力：館林邑楽聴覚障害者協会、大泉町手話サークルはるにれの会

お問い合わせ先



ろう者と聴者が共につくる
デフ・パペットシアター・ひとみ
DEAF PUPPET THEATER HITOMI

公益財団法人 現代人形劇センター/デフ・パペットシアター・ひとみ
TEL 044-777-2228 FAX 044-777-3570 E-mail deaf@puppet.or.jp
http://deaf.puppet.or.jp/

